

# 東由利町報

No. 257 昭和52年6月1日発行 昭和42年7月21日第3種郵便物認可 毎月1・15日発行



稻作  
農業  
メモ

五月の不順な天候を見ても、昨年に引きつづき冷害が予測されます。  
特に、水管理については注意してください。

## ◎ 活着後・分けつ最盛期の水管理

日照があつて、温度の高い日中は浅水（2～4cm）、日照がなく、平均気温が15度以下の日は、やや深水（5～7cm）にします。

山間高冷地では、迂回水路や水温上昇用のチューブ等を積極的に活用することも必要です。

用水量と灌水温によつてちがいますができるだけ、日中に水を入れないようにし、水口青立ちを防ぐように、特に注意が必要です。

なお、今年のツユ入りは平年よりやや早めになる見込みです。

（東由利町農業総合指導センター）

No. 257

6 / 1

# まだまだ悪い搬出マナー

## == ゴミ処理レポート ==

# ゴミ収集にご協力を



不法投棄もまだまだ多い…

先ごろ調査したところ、町内で不法にゴミの捨てられているところは、まだかなりあります。何人も、いかなる所にでも不法にゴミを捨てるとは、固く禁じられており、これを犯した場合の罰則も今年三月からきびしくなっています。

また、不法投棄は地域の環境美を大きく損っており、それに伴なう苦情も絶えません。特に、

まず、私たちの身の回りを見まわしてみましょう。あなたの家の近くの川や側溝、空地などにゴミが捨てられているところはありますか。あなたはそこにゴミを捨てていませんか。

## 私達の住む町です

不法投棄はやめよう

これから暑さの加わる季節にむかっては、投棄物が異臭を放つ

一ヶ月平均三十七トン——これは、昨年度町内的一般家庭から搬出された「ゴミ」の量です。

よく確かめ、決められている当日の午前八時までに搬出するようお願いします。

## ねんきん問と答

**問** 私は、現在厚生年金に加入しております、同時に夫の厚生年金の遺族年金を受給してい

町内にある各種社会教育団体の中でも、老人クラブの活動が最も活発であることは、衆目の見るところ。

その一つである法内老人クラブでは、克雪管理センター

一輪車などを持ち寄っての作業は、みるみるうちに進んでいく。

(昭和五十年七月完成)を、  
“もつとあたたかく、親しみ  
の深いものにしたい”として  
先ごろその周囲に花壇をつく  
りました。

将来、自分の老齢年金と遺族年金の両方を受給できないでしまうか。

たとえば、あなたが現在受給している貴族年金額が四十五万円で、将来受給できる老齢年金の額が六十万円とします。

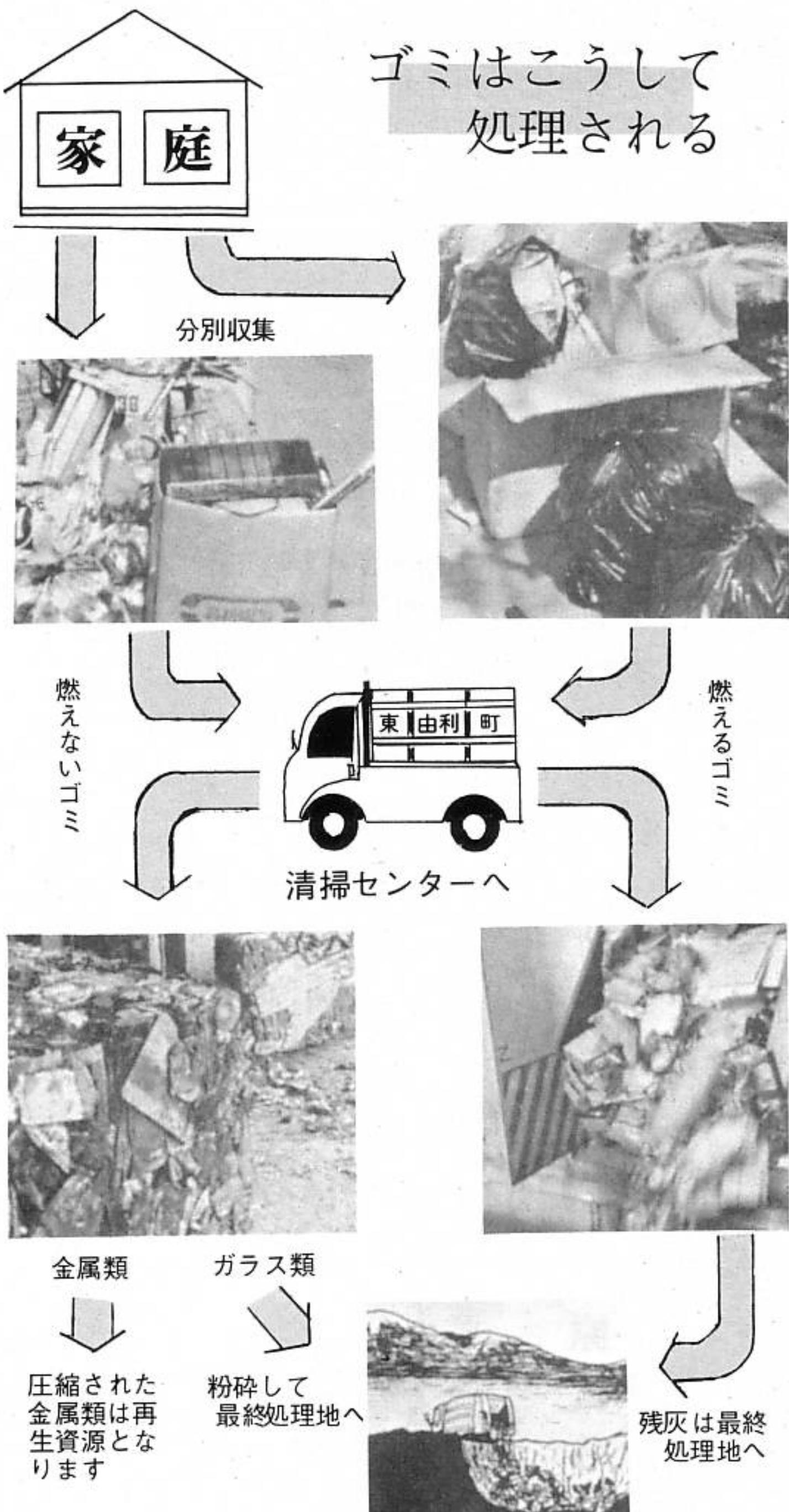
この場合、老齢年金を選択すると六十万円ですが、遺族年金を選択すると、九十万円（遺族年金四十五万円、老齢年金四十五万円）受給できることになります。

また、この他に加給年金が計算されることになります。

## 年金相談室を開設

\* \* \* \* \*  
後三時まで本荘市役所で開設  
れます。

国民年金や厚生年金につい  
ての疑問のある方は、ぜひご利用  
ください。



## ゴミはこうして 処理される

- ・ 織維製品（衣料など）
- ・ ゴム類
- ・ 厨芥（残飯、野菜くずなど）
- ・ 水切りを確實に行い、  
ビニール袋等に入れ、口を  
きつちりと結んで出す）
- ・ ビニール、ポリ、プラスチ  
ック製品類
- ・ 燃えないもの
- ・ 鉄くずやガラス類
- ・ ブリキ類（空缶など）
- ・ スプレー、ライター用ガス  
ボンベ類
- ・ その他の金属類及び陶器類

ゴミのうち金属類はまとめて圧縮し、古金属回収業者に売渡しています。ところが、これを燃えるゴミといつしょにされると、それが困難になります。

また、燃えるゴミの中で厨芥物の水切りもなかなかされてしまう、多量の重油をかけて燃やしている現状です。

清掃センターは、私たちの負担によつて運営されているのですが、決められたことが守られないといと、それだけ私たちの負担も増えることになります。

町では、昭和五十二年度予算で塵芥処理費に九百七十六万九千円を計上しています。このうち、八百九十六万六千円はゴミ

処理組合の負担金と、塵芥処理委託料になっています。

これに対し、各世帯から納めていただく手数料は、一世帯あたり千二百円（部落によつては六百円）で、総額では百五万八千円ですから、負担の約五倍の経費がかかっていることになります。

清掃センターの運営費は、今後徐々に増加していくものと思われますが、私たちの負担をできるだけ増やさないようにするためにも、決められた事柄は絶対に守るよう個々に戒めてほしいものです。

粗大ゴミの処理は、どこの家庭でも困っていることと思います。清掃センターでは、これら粗大ゴミの処理は行つておらず、それぞれの町において埋立地を確保して処分することになつており、本町においても当面する課題の一つかなっています。

町では、今春の清掃検査前に粗大ゴミの回収を行い、好評を得ました。これは今秋にも実施する予定ですので、不法投棄したりすることなく、秋の回収時に搬出してください。

なお、粗大ゴミは今後ますます増えるものと予想されますので、町では現在その処理方法等について検討をすすめています。

# 新沢線改良工事

## 52年度

建設事業発注状況	
工事費	四、九〇〇千円
請負業者	佐藤組
工事期限	八月二十五日
▼50 災林道施設災害復旧事業 （軽井沢線）	
工事費	五二〇千円
請負業者	長谷山建設
工事期限	八月二十五日
▼大谷地線欠損補修工事	
工事費	四七〇千円
請負業者	佐々木組
工事期限	七月十五日
■大谷地線黄断非水工事	

新沢線改良など12工事

## 52年度建設事業発注状況

# 沢線改良工事

## 52年度

# 建設事業発注状況

工事費 四、九〇〇千円  
請負業者 佐藤組

工事期限 八月二十五日

▼50災林道施設災害復旧事業  
(軽井沢線)

工事費 五二〇千円  
請負業者 長谷山建設

工事期限 八月二十五日

▼大谷地線欠損補修工事

工事費 四七〇千円  
請負業者 佐々木組

工事期限 七月十五日

▼大谷地線横断排水工事

工事費 七〇千円  
請負業者 村上建設

工事期限 七月十五日

▼大谷地線排水管布設工事

工事費 三七〇千円  
請負業者 佐々木組

工事期限 七月十五日

## ヤング・チャレンジ

### ・セミナー開設

町公民館では青年の心に刺激を与え、社会の中で果たす役割りと責任を考えながら、団体リーダーの養成と仲間づくりを目的とした“ヤング・チャレンジ・セミナー”を開設します。

内容は、“心理にチャレンジ”、“会報づくりにチャレンジ”、“町づくりにチャレンジ”などが予定されていますが、第一回研修会で話し合いの上、決定することになっています。

参加申し込みは6月2日まで

# へき地診療所スタート

▷▷ 3 地区で 5 月から ◇◇



# 大切にしたい・健康

健康——健康な時に忘れているのが“健康”です。農繁などに追われていると、ともすると、からだに負担がかかり、また多少具合が悪くてもムリをしてしまいかがちです。特に、医療機関から遠い地域ではこうした傾向が強く、ムリをして働いたあとで、思わぬ重病を併発した例もあります。

る機会に恵まれないと思われる地域の人たちの健康を守るために県では、県内各地に“へき地診療所”を開設しています。

これは、県が関係町村や診療

合病院の海塩院長の診察を受けます。

吹川診療所では、同部落や須牛（子付）を含む）、育成牛とも一日当たり二百円になっています。

五月十八日に開設された“大

な、今年度の放牧料金は成

費が大部分ですが、朴ノ木沢放牧場の看護室新築も予定されており、このうち約一千一百七十万円が放牧場運営費です。

## 安心して働くの声

海塩由利組合総合病院長の巡回診療にみんな大喜び……

朴ノ木沢両放牧場では、今、新緑の中で五十七頭の牛が濃緑なやわらかい草を食んでいます。

今年の放牧場は、利用頭数の少なかつた昨年までとは違い、牛になる前の育成期（種付期）における飼育が最も大切であることなどからも、放牧場の施設や管理の充実がのぞまれているところです。

昭和五十二年度予算における町の畜産関係費は、総額で三千六百十七万二千円が計上されており、このうち約一千一百七十万円が放牧場運営費です。

これは、県道山崎・鴻屋・十文字線の山崎地区に、今年度県単独予算がつくが、県単独事業は予算的に限界があるので、今後は国の第一種改良事業に昇格させなければならないと考えている。

五月月中旬に開牧された若林、朴ノ木沢両放牧場では、今、新緑の中での牛が濃緑なやわらかい草を食んでいます。

**見直される価値**

若林放牧場には三十一頭が、朴ノ木沢放牧場には二十六頭が、それぞれ開牧と同時に放され、収容能力（若林二十五頭、朴ノ木沢二十頭）を越えています。

これは、町内の和牛飼育頭数の増加とともに、放牧場の価値が改めて見直されたものと思われます。

老方・沼館線の舗装を延長。館合バイパスの舗装（五、一〇〇万円）は、益前に完成できるよう働きかけている。

十日一度ずつ町内の医療機関で受診していると言うあるおばあさんは、いつもだと一時間半もかかる病院へ行き、診てもらつて帰るには一日がかりだがここで診てもらうことによつて大変楽になった。毎回来て診てもらいます」と語つており特に、通院のアシを持たないおじいちゃん、おばあちゃんには喜ばれているようでした。

病気は早期発見、早期治療が大切、一人一人がふだんから健康には十分に気をつけたいものです。

○何より心配されるのは低体温である。五十二年度も冷害は、去年からの心配だったが、春季からの天候不順はその心配が強くなってきた。

各農家の努力と町、農協の指導によって、冷害の痛手を最小限に止めなければなりません。外材、不況によって民木と山林の下刈り等の季節となる。外材、不況によって民木価格は底迷している。木価格が安かつたのは、昭和初期と戦後の数年だった。

昭和初期は世界的な不況、終戦後は民需産業が立ち直るまでの期間だった。目下の状況は産業界の不況のほかに構造的な問題があるので、これからも、林業経営については、工夫しなければならない点が多い。中核林業制度の導入もその方向の一つである。

○本年度より着工する大型事業に、町道金山線改良と農道根小屋線の新設がある。

道路は欲しいが渋地は困るというの人は人情ではあるが、渋地が決らなければ道はできない。金山線は舟木の皆さんをはじめ、関係者の協力態勢が良く、延長三、一一〇m、幅員七mの県道のみの道路が

また、これまであまりお医者さんにつかたことがない、と言ふあるおかあさんは、「今まで来られたときには、一度診てもらうとまた安心して働けます」と語つており、忙しさを背負つて成人病の気になる世代の人たちにも、大いに重宝がられたようです。

○何より心配されるのは低体温である。五十二年度も冷害は、去年からの心配だったが、春季からの天候不順はその心配が強くなってきた。

○万円で、第一号橋まで舗装される。宿地区の基幹道路の方向がついたと言える。袖山線は明年度事業採択を目指さない。

○慌しい農繁の春が過ぎると山林の下刈り等の季節となる。外材、不況によって民木価格は底迷している。木価格が安かつたのは、昭和初期と戦後の数年だった。

昭和初期は世界的な不況、終戦後は民需産業が立ち直るまでの期間だった。目下の状況は産業界の不況のほかに構造的な問題があるので、これからも、林業経営については、工夫しなければならない点が多い。中核林業制度の導入もその方向の一つである。

○本年度より着工する大型事業に、町道金山線改良と農道根小屋線の新設がある。

道路は欲しいが渋地は困るというの人は人情ではあるが、渋地が決らなければ道はできない。金山線は舟木の皆さんをはじめ、関係者の協力態勢が良く、延長三、一一〇m、幅員七mの県道のみの道路が

# 町長日記





# 東由利町報

No. 258 昭和52年6月15日発行 昭和42年7月21日第3種郵便物認可 毎月1・15日発行



営農メモ

稻作

## ◇補植用苗の処理

補植用苗を遅くまで水田に放置しますと  
「イモチ病」の発生源になります。忘れず  
早めに完全に処理することが大切です。

## ◇分けつ最盛期から

### 幼穂形成期の水管理

有効茎数が出揃ったころから、中干しを

はじめますが、はじめは一定程度の浅水か  
ら、足跡に水がたまっている程度にし、急  
激に行わないよう間断灌水をしながら進め  
ます。

漏水田、少肥条件、生育量の小さい場合  
いもち病発生田等では実施しませんが、埴  
土、肥沃田、有機物多施用田では強めに行  
います。

(東由利町農業総合指導センター)

No. 258

6 / 15

町消防団

# 新役員体制でスタート

=6月1日付で役員を改選=

団長には佐藤力氏を再任



畠山副団長



佐藤団長



石渡副団長

町消防団役員の任期が五月三十一日で満了になつたことに伴ない、六月一日付で新役員が発令され、六月四日に辞令交付式が行われました。

交付式では、町長が佐藤力氏（宇戸坂 47歳）に団長任命辞令を手渡し、町消防団長に再任したのにつづいて、佐藤団長から副団長以下新役員全員に辞令が交付され、新役員体制を確立し実質的なスタートをきりまし

太畠山両副団長は  
勇退される

た。

このあと、町長が訓示に立ち

「これまでにもご苦労をかけたが、今後もご苦労をお願いしなければならない」

と要請したのに對して、佐藤団長が「消防団の任務はもとより広範にわたつてゐるところであるが、全団員が一丸となつて町民のみなさんの期待に応えたい」と力強く答辭をのべた。

昭和四八年に常設消防が發足したことに伴ない、町消防団

は精銳された組織に再編成されており、役員改選はその後今回が初めてです。

昭和四八年に常設消防が發足したことに伴ない、町消防団

は精銳された組織に再編成され

ており、役員改選はその後今回

が初めてです。

新副団長には  
石渡・畠山両氏

なお、この役員改選により昭和四八年に現体制を組織して以来、副団長として活躍してこられたいた畠山富男、太田千代三の両氏は勇退され、代つて石渡力造、畠山淳悦の両氏がその任に着きました。

幹部団員等は、下の「東由利町消防団役員一覧表」のとおり。

(敬称略)

## 東由利町消防団役員一覧表

(52. 6. 1現在)

	本 部	第 1 分 团	第 2 分 团	第 3 分 团	第 4 分 团	第 5 分 团
團 長	佐 藤 力 (宇戸坂)					
副 団 長	石 渡 力 造 (藏新田)					
ク	畠 山 淳 悅 (袖山)					
分 団 長		小 松 正 幸 (高戸屋)	遠 藤 繁 (家の下)	村 上 種 次 (新町)	工 藤 俊 雄 (新通)	梅 津 栄 一 (大琴)
副分団長		高 沢 巳 一 郎 (黒瀬)	長 谷 山 雄 悅 (館合新田)	小 野 米 作 (下通)	木 島 久 悅 (藏新田)	畠 山 節 雄 (袖山)
1部部長		横 山 敏 雄 (智者鶴)	莊 野 洋 一 (下小路)		阿 部 幹 夫 (歳)	長 谷 山 一 恵 (舟木)
タ班長1	高 橋 隆 男 (下小路)	佐 藤 与 一 (向田)	安 倍 政 男 (家の下)	佐 藤 盛 一 (下通)	大 日 向 淳 男 (藏新田)	小 松 勝 男 (畠村)
タタ2		佐 藤 正 志 (難沢)	小 野 富 弥 (須郷田)	佐 藤 仇 (寺田)	遠 藤 誠 喜 (藏新田)	佐々木善一郎 (大琴)
タタ3			小 松 賢 悅 (館合新田)	高 橋 義 男 (寺田)	阿 部 勝 治 (横渡)	鈴 木 博 (大琴)
タタ4					小 松 勘 三 (宮の前)	
2部部長		渡 辺 清 一 (時雨山)	大 場 惣 七 (久保)		遠 藤 昭 治 (十二の前)	小 野 長 光 (宿)
タ班長1		小 松 勉 (石高)	莊 野 高 光 (五海保)		阿 部 賢 男 (十二の前)	木 島 賢 藏 (袖山)
タタ2		小 松 正 武 (高戸屋)	小 松 俊 博 (久保)		遠 藤 正 司 (小倉)	畠 山 俊 哉 (袖山)
タタ3			小 松 義 嗣 (松栄)			小 野 清 幸 (宿)
團員数	7名	36名	52名	26名	52名	52名

アメシロは、戦後アメリカからきた害虫です。

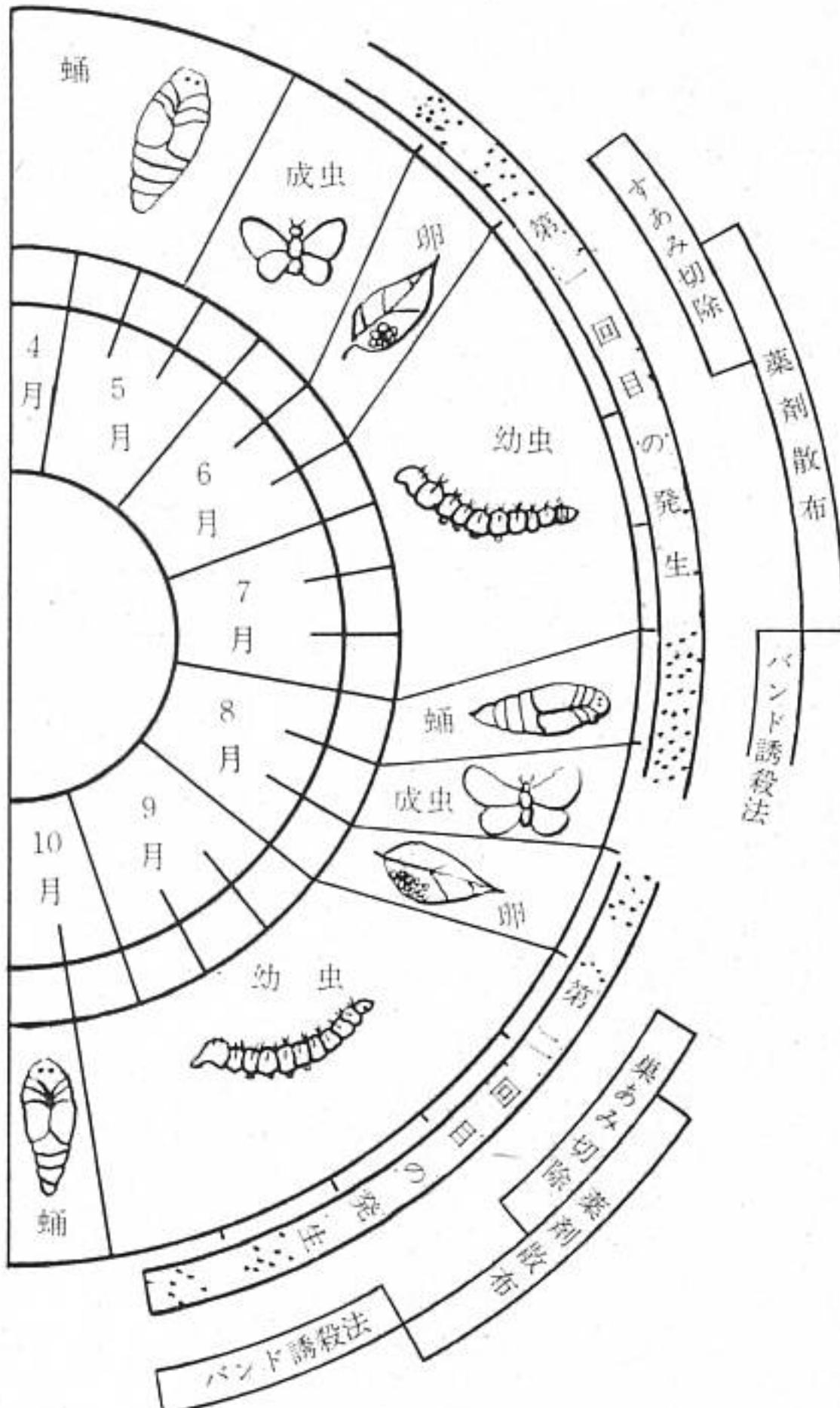
年一回発生

一度目は今月下旬

敵“アメリカシロヒトリ（アメシロ）”を忘れてはいけません。六月は、アメシロの第一次発生期です。小さなからだでサクラやプラタナスから、クワやもなど農作物にいたるまで、その大盛な食欲で食い荒します。本町でも、大発生までは至らないものの毎年数か所でその発生が確認されていますので、油断は禁物です。

— 緑の季節になりました。

## アメリカシロヒトリの生活史



アメシロは、一種で卵—幼虫—さなぎ成虫、といふ完全変態する昆虫で、緑に被害を及ぼすのは幼虫期のものです。発生は、今月末ごろから

で、八月から九月にかけて二度目の発生をみます。

防除の方法としては、巣のついた枝を切り取って焼き捨てるのが最も効果的な方法です。その後、薬剤散布の方法もあります。

アメシロの被害を最小限度に止めるには、早めに発見し適期に防除するのが大切です。特に、幼虫期の初期には集合して巣をつくる性質がありますので、この時期を捕えて殺すのが効果的です。

町教育委員会では、今年度から新しく「スポーツ主事」を設置し、四月一日付で小笠原慶悦さん（藏新田25歳）を発令しました。

スポーツ主事は、一週間に十時間、年間一〇四日間勤務しスポーツ少年団（町内には四つのスポーツ少年団がある）の育成と指導、町のスポーツ関係事業の課内事務等を担当することになります。

○期日 6月25日・8月6日・9月3日・10月1日・11月5日・12月3日

○時間 午後一時から

○場所 公民館学習室

○対象 一般男女

○講師 和田吉之助氏

○持ち物 筆記用具

○申し込み 6月20日まで公民館へ（電話可）

小笠原慶悦さん



古文書解説講座  
受講生を募集

近世（江戸時代）古文書の解説を通して、当時の郷土を知り祖先のあゆみをふりかえることによって、郷土を愛することをねらいとした「古文書解説講座」が、公民館の主催で次により開かれます。

— 参議院議員通常選挙 —

私たちの代表を選ぶ大切な選挙です。みんなそろって投票しよう。



## 緑の自然を守れ

### アメシロの発生間近

アメシロは、焼却が最も効果的町で防除機を貸出し

町教委「スポーツ主事」を設置

小笠原さんを発令

さん（藏新田25歳）を発令し

てください。

町では散布機（防除機）を設備

してあり、これを貸出しますの

でご利用ください。

なお、防除は自主防除が原則

ですが、発生を発見した場合は、役場（林業係）にも通報し

は、役場（林業係）にも通報し

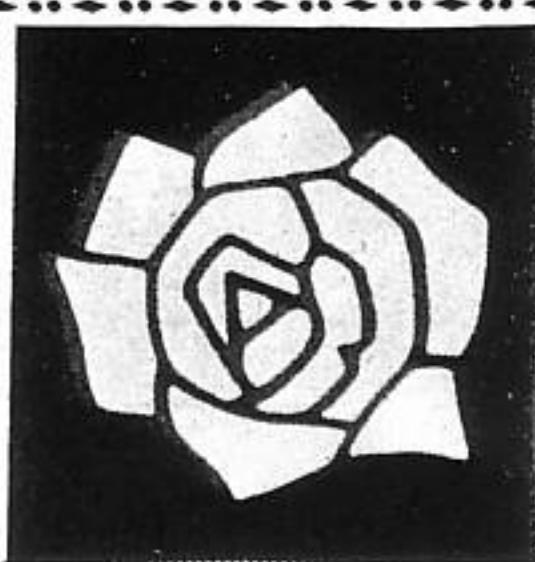
滅しましょう。

緑は、私たちの大切な資源で

身の回りの木々に目をひかせ、憎きアメシロを町から撲

滅しましょう。

- ◇申込み 6月20日まで公民館へ（電話可）
- ◇持ち物 筆記用具
- ◇対象 一般男女
- ◇講師 和田吉之助氏



# 参議院議員通常選挙

— 7月10日執行 —

私たちの代表を選ぶ大切な選挙です。みんなそろって投票しよう。



査を要するのですから、該当者

は忘れずに受診しましょう。

## 対象は30歳から64歳まで

思わしくない人は二次検診を

### 循環器検診

また、結核検診といっしょに循環器検診（一次検診）の血圧測定も実施します。一次検診は、脳卒中予防対策事業の一環として行われるもので、対象者は三十歳以上六十四歳未満となっています。

## 宿小に七月始め完成

小学校プールは、宿小学校の裏（北側）に建設されることが決まり、現在急ピッチで工事

血圧の数値だけをみて、この人は脳卒中をおこす危険性が大きいとか、さほどではないとかと決めることはむずかしいわけ

ですが、血圧の数値から精密な検査を必要と思われる方についでは、二次検診を行うシステムになっていますので、該当者は必ず受診するよう心がけが必要と言えます。

### 結果によつて

#### 正しい治療を

二次検診では、一次検診で異常が認められた人を対象に、血圧測定のほか、検尿、心電図、

二次検診による精密検査の結果が思わしくなければ、脳卒中等の危険が大きいと言えます。いずれにしても、受診しないことにはその判断ができないのですから、一次検診も、また該当になった方は二次検診も進んで受け、結果によつて正しい治療をいたしましよう——自分からだなんですか……。

当になった方は二次検診も進んで受け、結果によつて正しい治療をいたしましよう——自分からだなんですか……。

なあ、結核検診と一次検診は無料で行われます。日程等は次のとおり。

6月20日 10時～13時 大琴診療所。  
21日 10時～舟木部落会館

13時～袖山小学校。  
22日 10時～法内克雪センター、13時30分宮の前部落会館。

23日 10時～13時～藏小学校。  
24日 10時～13時～役場。

27日 10時30分～向田

28日 10時～田代福祉館、13時～山崎児童館、14時30分～板戸部落会館。

29日 10時～13時～米小学校。  
30日 10時～祝沢遠藤太郎吉さん宅。

七五日の完成を目指して工事は急ピッチで進められています。

眼底カメラなど精密な検査を行います。

該当者の範囲が限定される二

次検診は、一次のそれより受診率が高くなればならないはずですが、むしろ低くなっています。



鈴木富士子さん



小野敦子さん



佐藤久志さん



畠山基保さん

# 4青年海外で研修

訪ソ青年の船・日中友好農業青年の翼

## 鈴木さんら3人がソビエトへ

立県百年を記念して行われた秋田県青年海外研修事業「訪ソ青の船」は、第六回目を迎え先ごろ県の選考によって団員が決定、発表されました。

研修团の一行は百八十四人でモスクワ・アルメニアコース、モスクワ・中央アジアコースに分かれて研修することになりますので、モスクワコースとシベリアコースに分かれていた昨年までよりは、研修地が拡大されており、一層充実した研修ができるものと思われます。

本町からは、一般団員として鈴木富士子さん（舟打場 23歳）と小野敦子さん（下小屋 22歳）モスクワ・中央アジアコース）が参加するほか、指導団員として、モスクワ・中央アジアコースに畠山基保さん（舟打場 29歳）も参加することが決定しました。

また、日中友好秋田県農業青年の翼派遣事業は、日中國交復の成果をふまえ、地域農業振興の指導的役割りを果しうるとの派遣し、規律ある団体生活と研修を通して、連帯意識の高揚をはかるとともに、訪問先の農業青年との交歓、現地の文化、産業（農業）、経済などの視察により国際的視野を広め国際協力の精神をかん養し、将来の核的農業者を育成することを目的に実施されていたもので、今

年が二回目です。

本町からは、佐藤久志さん（黒瀬 28歳）が団員として参加し、研修团の一行百三十四名とともに来る七月二十七日から八月九日までの十四日間にわたって中国国内で、研修、交歓を行ってくることになっています。

# 以来の危機に

ない税負担の増



医療費の増嵩を抑える力ギを握るのは私たち1人1人です

## 国保を考える

国民健康保険（国保）制度は病気になったときの、医療費の患者負担が少なくてすむよう、予め費用を保険料（税）としてみんなで負担し合い、助け合おうという「相互扶助」の精神を基調に生まれたものです。この「国保」が本町で公営事業として開始されたのは、昭和三十三年十月一日からです。以来、医療費は年々上昇、特にここ数年の上昇には目を見張るものがあります。うなぎ登りに上昇を続ける医療費は、そのまま保険税の増につながり、ここ数年約四〇%ずつ税負担がアップしているというのも、元凶にこの医療費の上昇があるからです。もともと医療費は、放つても年間一〇%~一五%は増えると言われていますが、近年相次いだ医療費の改定に加え、乳幼児やお年寄りなどの医療費の無料化、高額療養費支給制度など、医療保険制度としての充実が医療費の大幅な上昇に拍車をかけています。医療費の大幅な上昇が、国保の保険負担を膨張させ財政面を圧迫するという現象は、全国共通であり、本町も例外ではありません。

本町の国保財政は年々きびしくなつておらず、五十二年度においても保険税の大幅なアップを避けられないやむを得ない状態にあると言えます。今号では、こうしたきびしい局面を迎えている国保事業の現状と問題点、当面する課題にスポットを当ててみました。

国民健康保険（国保）制度は病気になったときの、医療費の患者負担が少なくてすむよう、予め費用を保険料（税）としてみんなで負担し合い、助け合おうという「相互扶助」の精神を基調に生まれたものです。

### うなぎ登りの医療費

グラフA表は、町の国保が医療機関に支払った医療費（町の国保に加入している人がお医者さんにかかったときの総医療費の七割）を、年度別にあらわしたもの。

これによると、昭和四十七年度を一とした場合の医療費は、四十八年度一・一二倍、四十九年度一・六五倍、五十年度二・〇三倍、五十一年度は二・六四倍で、わずか五年の間に実に三倍近くに達しています。

さらに、五十二年度の医療費はこれまでの推移からして五十二年度比二〇・四%増の二億八千三十五万五千円（対四十八年度比三・一八倍）になるものと推計されています。

医療費はこのように、うなぎ登りであり、止まることを知ら

### 五年間に約三倍に

ない状態が続いているが、この医療費の増加が、そのまま保険税の増に結びついているわけです。

### 国保予算の決まり方

国保事業の費用は、保険税と国保の補助金によって大部分がまかなわれ、支出の九〇%強を占める医療費をどのくらい支払うかで、予算編成の基本的な規模

（今年の予算）

### 医療費の給付三億八百万円

### 保 税 一 世 帯 當 り 十 万 六 千 百 二 十七 円

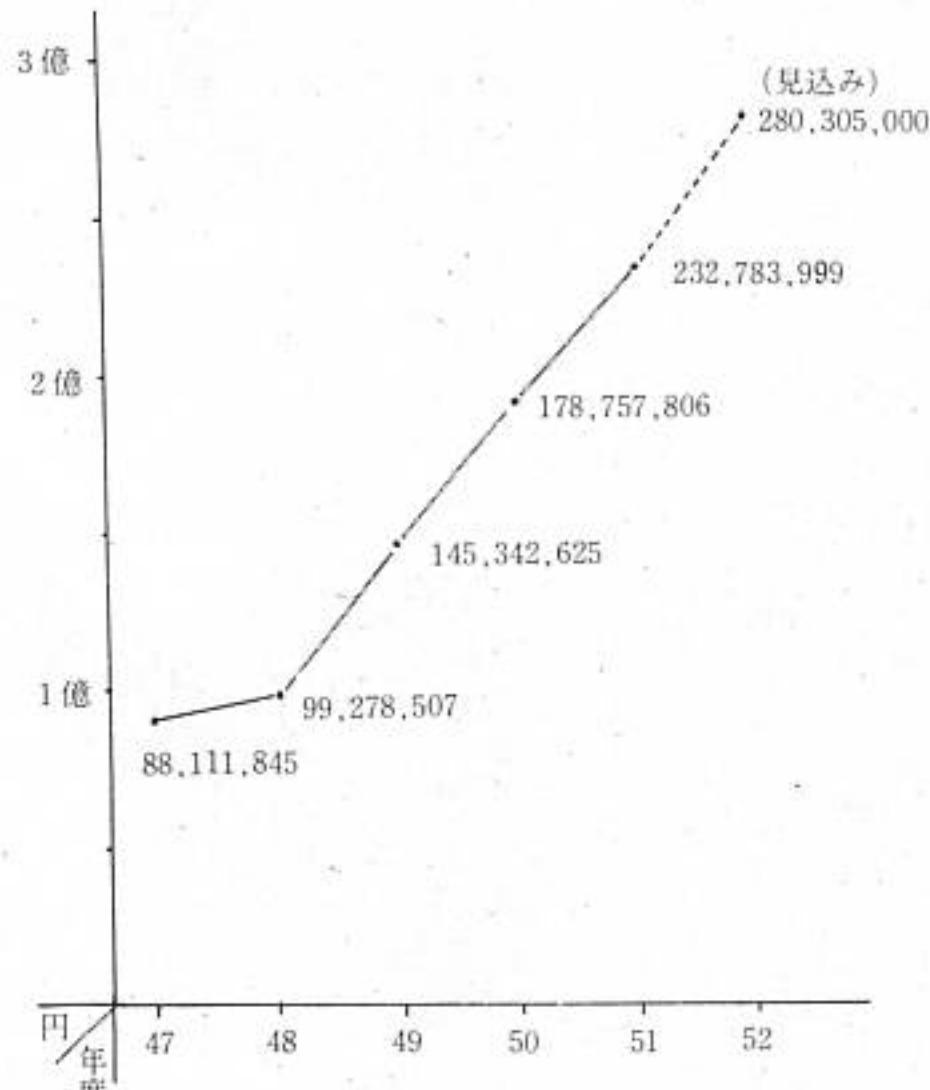
今年度の町の国保の当初予算の総額は、歳入歳出とも三億三千六百五十一万三千円になっています。

これは前年度に比較して二〇・九%増であり、歳出では九一・六%にあたる三億八百三十九

七の表を参照）

一方、歳入の状況は国の補助金が一億九千五百七十万円で全体の五八・二%になっており、そのほか町の一般会計と国保の基金からの繰入金、前年度の繰越金、その他の収入等の合計が三・六%，残り三八・二%一億二千八百六十二万七千円が、「保険税」として加入者の皆さんに納めていただくなっています。

### 年度別医療費給付状況



が決まっています。  
それに職員の人工費、事務費、保健婦の活動費などを加えて総額が決まるわけです。

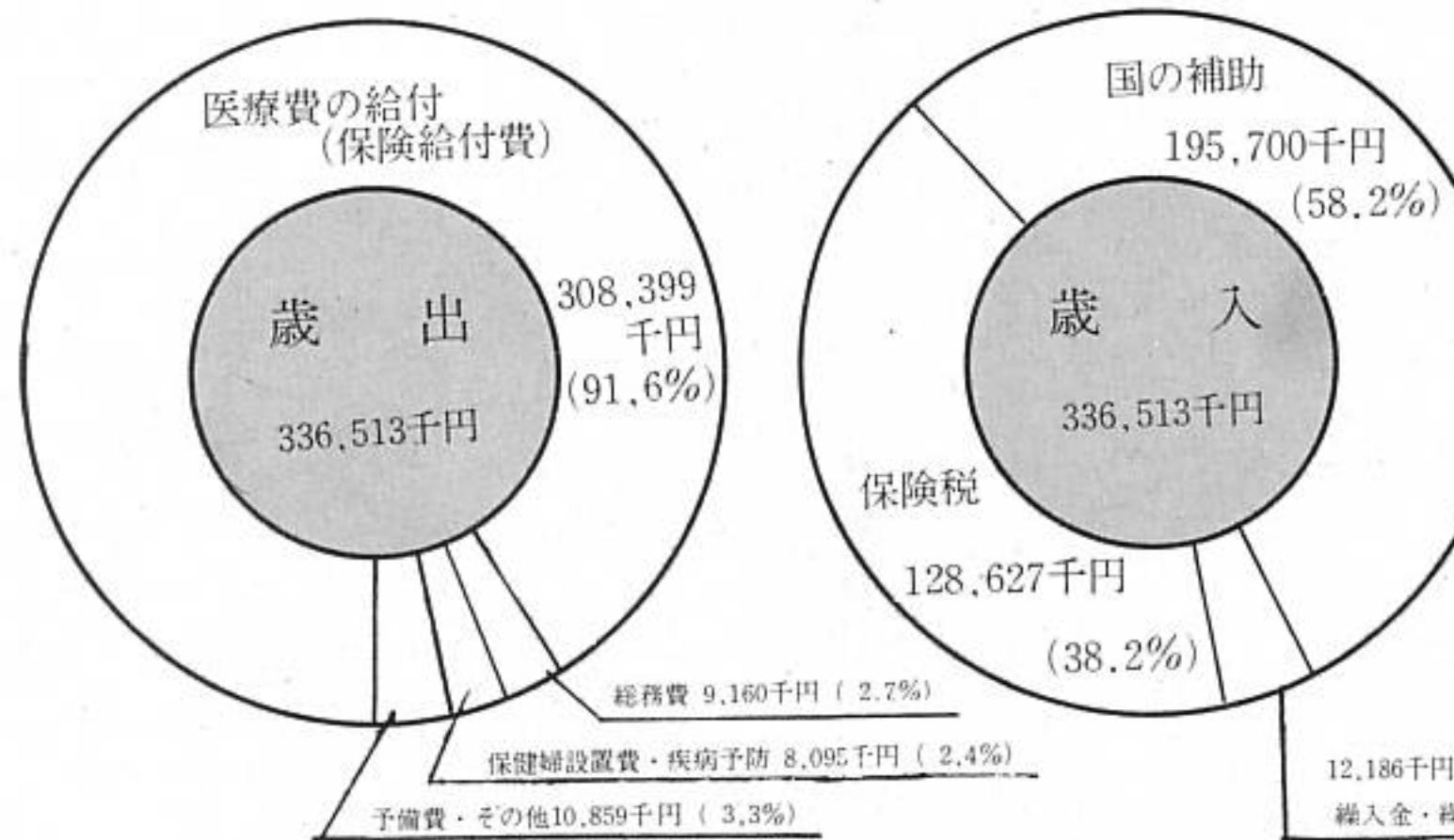
支出の総額が決まるとき、それに見合うような収入を確保しなければなりません。

国庫補助金や繰越金、繰出金など収入として見込まれるものは全て見込み、それらの合計を歳出の総額から差し引いた残りを、みなさんから保険税として納めていただくことになります。

国保税が一億円台を突破したのは始めてであり、前年度の賦課時点に比較すると四〇・八%の増です。

昭和52年度

## 国民健康保険特別会計予算の状況



これは一世帯当たりに平均します  
と十万六千百二十七円、一人当  
りでは二万五千六百七円になり  
ます。

町の保

## 創設

やむを得

税負担は限界の声

## 制度崩壊の懸念も

国保税は、ここ数年四〇%前後  
ずつ高くなるという異常な状  
態が続いており、"加入者の税  
負担はもはや限界"という声が  
あちこちからわき上っています。  
このような状態が今後も続く  
となると、少ない費用で誰もが  
容易に医療を受けられるように  
…という相互扶助を基調にして  
制度化された国保は、根底か  
ら崩壊してしまうことも懸念さ  
れ、町の国保は創設以来の危機

後ずつ高くなるという異常な状  
態が続いており、"加入者の税  
負担はもはや限界"という声が  
あちこちからわき上っています。  
このような状態が今後も続く  
となると、少ない費用で誰もが  
容易に医療を受けられるように  
…という相互扶助を基調にして  
制度化された国保は、根底か  
ら崩壊してしまうことも懸念さ  
れ、町の国保は創設以来の危機

## 一人一人が自覚して医療費の節約を

まず、第一に医療費をかけな  
い工夫をすることが必要です。

医療費が高くなる理由には大  
別して二つあります。その一つ  
は医師の診療技術料や薬価の引  
き上げ、あるいは新式の診療機  
械の普及などによる診療単価の  
引き上げによるものであり、他

の一つは、受診率の増嵩による  
ものです。私たちが医療費をあげないた  
めに工夫できるのは後者の方で  
す。今一度、あなたがお医者さん  
にかかる場合のことを考えてみ  
てください。

たとえば、三割を負担するだ  
けでよい気安さから、少し疲れ  
たとか、くしゃみがでたなど、  
なんでもないようなことでお医  
者さんにかかり、反対に長  
期の療養を必要とするほどこじ  
らせてしまうことはないでしょ  
うか。

また、拡大される医療費の無  
料化制度にのって、タダのつも  
りであつちのお医者さん、こつ  
ちのお医者さんと渡り歩くよう  
な乱診や乱療はしていないでし  
ょうか。

に立たされています。

しかし、税負担を制度的に軽  
減する手だけでは今のところなく  
現行制度の中において、税負担  
の増嵩を抑えることが当面の課  
題となっています。

= = = = =  
開ける道はまだある

## 医療費抑制の期待をこめて

## 各世帯に家庭薬を配布

町の国保では、医療費抑制の  
ためには受診状況を適確に把握  
する必要があると考え、国保に

本町大吹川の畠山子之吉翁  
(90歳)の昔語り「話の三番叟」  
が、単行本として出版され  
貴重な民族資料としても今そ  
の価値が注目されています。  
この本が出るきっかけにな  
ったのは、国学院大学の野村  
純一助教授がひきいる同大学  
民族研究会が、昭和四  
十七年七月に本荘市由  
利郡一帯の昔語りを採  
集した際で、聞き訪ね  
当たったのが子之吉翁だ  
ったのです。

## 町の昔語りが本に

## 話者は畠山子之吉翁



畠山子之吉翁

高校に勤める畠山忠男教諭(本  
町老方出身)です。方言はその  
土から生まれたものであり、そ  
この土から生まれた人によつ  
てください。

いきいきと解説されたのです。  
ことばは、その時代背景を映  
して移り変つています。たと  
えば、「つし」「ひだな」「水  
曜日」などと解説されたのです。  
ことばは、その時代背景を映  
して移り変つています。たと  
えば、「つし」「ひだな」「水  
曜日」などと解説されたのです。

このようなことは結局、医療  
費のムダ使いにつながり保険税  
が上がる原因の一つになつてい  
ます。

自分一人くらい」という安  
易な気持ちは、私たちみんなの  
負担の増加につながり、制度を  
硬直化させていることを一人一  
人がしっかりと自覚する必要があ  
ります。

加入している人たちが昨年度中  
に受診したものの中から、一件  
当たりの実診療日数が一日・三  
日のものについて調査してみま  
した。

実診療日数が一日だけの件数  
は年間約一万一千六百八十件、  
うちカゼ等による呼吸器および  
胃炎等の消化器系疾患の合計が  
百十件にも及ぶことが判明しま  
した。

これらの中には、医師の診療  
のものが四・六%、歯科その他  
が二四・一%を占めることが明  
らかになりました。

さらに、実診療日数が三日ま  
でのものに範囲を拡大すると、  
全体で七三・〇%を占め、うち  
呼吸器系一一・一%、消化器系  
一一・〇%、その他が五〇・九%

言で語った内容を解説する能力  
を持ち合せておりませんでした。  
そういうところに登場したの  
が、同大学を卒業して現在本荘  
に持ち帰ったものの、翁が方  
言で語った内容を解説する能力  
を持ち合せておりませんでした。

同研究会の方たちは、以来昨  
年七月までの間に百三十余話の  
翁の昔語りをテープに収め、東  
京に持ち帰ったものの、翁が方  
言で語った内容を解説する能力  
を持ち合せておりませんでした。

したがつてこの本に書かれ  
ていることは一見他愛もない  
世間話のようですが、それでも、  
実は立派な文化財と言えます。  
また、翁のように一  
人で百三十余話を、し  
かもしつかりした骨格  
のある話を伝承できる  
人は日本でも指折り数  
えるほどしか発見されていな  
いということです。町民の皆  
さんの一読をおすすめします。

東由利町報

二五八 昭和五十一年六月十五発行

昭和42年7月21日第三種郵便許可  
秋田県東由  
発行

毎月一日・十五日発行 一部20円

印刷 KK 本間印刷所



町長に喜びを報告に来た宿小女子チームの面々

# 鳥海村の電話自動に

6月29日午後2時から

由利郡鳥海村の

## ◇市外局番の変更

電話が、次のように

に自動改式にされ

ますのでお知らせ

します。

○一八四五五一七一×××

直根局

○一八四五五一八一×××

筍子局

○一八四五五一九一×××

## ◇自動改式局

鳥海郵便局

直根郵便局

筍子郵便局

※ なお、最近まちがい電話が

多くて困るという声が相次い

でいますので、お互に注意

しあいましょう。ダイヤルを

六月二十九日

午後二時から

確かめましょう。

新沢の巖石 成さんは、  
先ごろ玉米小学校に雑巾百  
枚を贈り、喜ばれています。

**フォーケダンス講習会**

開催のお知らせ

町教育委員会が主催する「中  
利本荘フォークダンス講習会」  
が、次により開催されます。

◇日時 七月十日 午前十時

◇場所 東由利中学校体育館

◇講師 日本FD連盟及び県F  
D連盟公認指導員

◇会費 五百円（昼食代等）

◇申込み 六月三十日まで町公  
民館宛（電話可）

### 体力づくりにつとめよう

町教育委員会では一般の男女を対象にバトミントン教室“を、次により開設します。

これは、バトミントン種目の普及をはかりながら、そのルールの理解と実技を習得し、体力づくりの、動機づけを行おうとするものですので、多くの方々の参加がのぞまれています。

7月6日・13・20・27	◇時間 午後7時～9時	◇場所 玉米小学校体育館	◇内容 ショットの仕方、サー ブの出し方、シングル ス・ダブルスの試合の 仕方など実技中心に。
日・8月1日（6回）	◇指導 東由利町バトミントン クラブ員	◇申し込み 6月20日まで公民 館へ（電話可）	ふだんから運動不足が気にか かっている方々は、ぜひどうぞ そのほかの方々の参加も強くの のぞまれています。

第三十一回本荘市由利郡小学  
校陸上競技大会（市郡学校体育  
連盟主催）は、去る六月三日、  
本荘市立新山小学校グランドで  
開催されました。

この大会に本町からは、玉米  
老方、藏、宿の各小学校から代  
表選手が参加し、市郡内各小学  
校の強豪を相手に奮戦しました

## || 第31回市郡小学校陸上競技大会 ||

特に、宿小学校の女子チームは各種目に本領を遺憾なく發揮し、郡部の小規模校にとつては至難とされた総合優勝を手中にし、選手個々の努力が大いに称賛されました。

本町の小学校関係の上位入賞は次のとおり。

▽女子バトルノートル三位 佐々木由美子（宿小）15秒0

▽女子一部四〇〇メーリレー一位  
宿小学校 1分1秒7（佐々木百合賀、木島修子、佐々木由美子、猪股瞳）

※ 一部とは六年生が一学級だけの学校対抗

▽女子走幅跳び一位 佐々木百合賀（宿小）4メートル29センチ

善  
意



## 町の概要

人口総数	6,536人
うち男	3,210人
うち女	3,326人
世帯数	1,486戸
面積	148,51 km <sup>2</sup>

(52. 6. 1現在)

青春

小松右子さん  
(大琴)

## 五人兄妹の四番目

昭和33年1月18日生  
(老方小松医院勤務)

△ 高校を卒業してから3か月目 社会人としての感想は…

◎ 高校生時代にはあれこれと考えていたが、実社会に出てみるとなかなか……それに高校時代の気分もまた脱けていないので……

患者さん相手の仕事ですので神経が疲れるでしょう。

- ◎ 今は仕事をお覚えることだけで精一杯……ただそれだけ。  
♪ 日常生活の中で『モットー』としているようなことはあり

○ 「自分の気持ちを信じたい」ですね。自分の気持ちに忠実に生きることが一番じゃないかしら……

◎ 現在の東由利青年の姿（生活を）どうとらえていますか。

◎ 話し合いでも何でもお互いにぶつかり合うのをきいているみたい……相手を傷つけたり、自分が傷ついたりするのがこわい

※ 詩を書くことなどペンを執ることが好きだという彼女、明るくてカリッとした感じの娘さうでした。=6月9日=

(インタビュア= 小松)